図書館だより　　ビーク

# ビタミンBook

発行：笠田高等学校図書館

4月　1号

2025年4月

新入生のみなさんご入学おめでとうございます。そして 2 年 3 年生のみなさん、いよいよ新しい学年が始まりました。目標に向かって、有意義に過ごしてください。

笠高図書館では、新しく入った本や図書館行事の案内、図書委員がすすめる本の紹介を『図書館だよりビタミンBook（ビーク）』にて毎月お知らせします。どうぞお楽しみに(^^)/

**図書館からのお知らせ（*^_^*）**

1、図書館の担当について
図書館長　太田多恵先生（英語科）
学校司書　湯峯登詩
どうぞよろしくお願いします。

2、春休み前に図書館の本を借りている生徒は、本を返却してください。

3、図書館を利用する場合はマナーを、きちんと守って、利用しましょう。

## 発　表！　第１回　わかイチ本　2024

『わかイチ本』とは、和歌山県内の高校と支援学校の学校司書が2023年11月～2024年10月に発行された日本の小説の中から、和歌山県内の高校生に「イチ推し」したい本を投票しました。
Instagram:@wakaichibook

### 第１位

『死んだ山田と教室』
金子玲介（著）
男子校のコミカルなノリで物語が展開して、友だちへの深い愛と残酷さが痛いほど響いてくる。　【913.6】

### 第２位

『Spring　スプリング』
恩田陸（著）
なんかすごいものを読んでしまった・・・！という読後感。
天才バレエダンサー萬春（よろず・はる）の魅力に圧倒されます。　【913.6】

### 第３位

『成瀬は信じた道をいく』
宮島未奈（著）
成瀬の半端ないチャレンジにあっぱれ！　【913.6】

### 第４位

『地雷グリコ』
青崎有吾（著）
古典的な遊びがこんなスリリングな知的ゲームになるなんて　【913.6】

### 第５位

『みどりいせき』
大田ステファニー歓人（著）
何度も声に出して読みたくなるリズム感と高揚感
【913.6】

### 第６位は　２冊

☆『小鳥とリムジン』
小川糸（著）
人と接することが得意でない小鳥のささやかな楽しみは、仕事の帰り道に灯りのともったお弁当屋さんから漂うおいしそうな匂いをかぐこと　【913.6】

☆『ステイ』
青谷真未（著）
犬が苦手な人にすすめたい。心温まる話　【913.6】

## ♪♪図書館に新しく入った本♪♪

| | 書　　名 | 著 者 名 | 出 版 社 | 分類番号 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | お梅は呪いたい | 藤崎　翔 | 祥伝社 | 913.6 |
| 2 | みどりいせき | 大田ステファニー歓人 | 集英社 | 913.6 |
| 3 | ステイ！ | 青谷真未 | 早川書房 | 913.6 |
| 4 | 死んだ山田と教室 | 金子玲介 | KODANSHA | 913.6 |
| 5 | みかんファミリー | 椰月美智子 | 講談社 | 913.6 |
| 6 | 夜と跳ぶ | 額賀　澪 | PHP 研究所 | 913.6 |
| 7 | 春立つ風 | あさのあつこ | 光文社 | 913.6 |
| 8 | 世界99　上･下 | 村田沙耶香 | 集英社 | 913.6 |
| 9 | 人生劇場 | 桜木紫乃 | 徳間書店 | 913.6 |
| 10 | 美しき凶器(文庫) | 東野圭吾 | 光文社 | 913.6 |
| 11 | 夜明けの街で(文庫) | 東野圭吾 | 光文社 | 913.6 |
| 12 | 聖女の救済(文庫) | 東野圭吾 | 文藝春秋 | 913.6 |
| 13 | 受命　　(文庫) | 箒木蓬生 | KADOKAWA | 913.6 |
| 14 | あなたを閉じ込める「ずるい言葉」 | 森山至貴 | WAVE 出版 | 361.4 |
| 15 | あなたを丸めこむ「ずるい言葉」 | 貴戸理恵 | WAVE 出版 | 361.454 |
| 16 | なるには Books67　理学療法士になるには | 丸山仁司(編著) | ぺりかん社 | 498.14 |
| 17 | スマホを置いて旅したら | ふかわりょう | 大和書房 | 779.9 |
| 18 | 漫画　キングダム　75 | 原泰久 | 集英社 | 726.1 |
| 19 | 漫画　ブルーロック 33 | 金城宗幸(原作)/ノ村優介(漫画) | 講談社 | 726.1 |
| 20 | 漫画　葬送のフリーレン 14 | 山田鐘人(原作)/アベツカサ(作画) | 小学館 | 726.1 |
| 21 | 漫画　薬屋のひとりごと 15 | 日向夏(原作)/ねこクラブ(作画) | スクエアエニックス | 726.1 |

桜の花びらが舞う春は、ちょっぴりセンチメンタルな気持ちになってしまう人もいるかもしれません。
そんな春にぴったりな本はいかがですか

『花桃実桃』　　中島京子(著)
父の遺産である古びたアパート「花桃館」を引き継いで、大家さんになった茜。ユニークな住人たちとの関わりを通して大家として奔走する。　【913.6】

『旅屋おかえり』　　原田マハ(著)
主人公の丘えりかは、売れないタレント。担当していた旅番組が自分のミスによって打ち切られてしまいます。所属のプロダクションもピンチに。そんな時、大切なカバンを電車の中に置き忘れてしまい大ピンチ。しかし･･･。　【913.6】

『小説秒速5センチメートル』
新海誠(著)
「桜の花びらの落ちるスピードだよ。秒速5センチメートル」いつも大切なことを教えてくれた明里と貴樹は、中学で離ればなれになってしまう。　【913.6】